



いはら陽輔

活動レポート「今こそ始める和光の未来づくり」

日曜議会に是非お越し下さい！

2月25日(日)～3月20日(火)の期間で市議会3月定例会が開催されます。1年に1度の日曜日が開会日の議会です。開会日には市長の施政方針演説が行われます。施政方針とは向こう1年間の市政運営に対する基本的な考え方や予算編成の基本方針、主要な施策を説明するものです。施政方針演説の後、各会派の代表者が施政方針に対して質問を行います。



平成28年和光市議会12月定例会報告

11月30日～12月19日の期間で12月定例会が行われました。主な議案と審議結果は以下の通りです。なお、議案と審議結果の詳細は和光市議会のホームページをご覧ください。

(市議会のホームページから「議会情報」の「定例会・臨時会の日程と審議結果」に進んで下さい)

議案(抜粋)	議案の概要	審議結果
職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて	地方公務員の育児休業に関する法律の改正にともない、非常勤職員の育児休業期間を、最長子が2歳に達するまでに延長する。	原案可決
和光市職員の退職管理に関する条例を定めることについて	地方公務員法による再就職の依頼等の規制を円滑に実施するため、職員の再就職情報の届出制度を設け、退職管理の適正化を図る。管理監督職員が、離職後2年以内に再就職した場合、再就職に関する情報を届け出なければならない。	原案可決
和光市都市計画税条例の一部を改正する条例を定めることについて	本市の未来を見据えた都市計画事業を推進していくために、制限税率0.3%の範囲内において、現行税率の0.2%を段階的に平成30年度から平成32年度までの税率を0.25%、平成33年度から税率を0.3%にするもの。	原案可決
平成29年度補正予算	一般会計予算に255,166千円を増額。補正後は25,670,079千円。	原案可決

● 和光市都市計画税条例の一部改正

都市計画税の税率を下記のように現行の0.2%から段階的に0.3%に引き上げます。

適用年度	平成30年度～平成32年度		平成33年度以降	
	現行	改正後	現行	改正後
現行/改正後	0.2%	0.25%	0.2%	0.3%

私も含め、会派「新しい風」は改正案に賛成しました。和光市は土地区画整理事業をはじめとする都市計画事業がここ十数年来活発となっており、今後はさらに駅北口土地区画整理事業や国道254号バイパスの延伸にともなう周辺開発が予定されており、財政需要が高まっています。これらの投資的事業は将来の和光市の発展を支える重要な事業ですが、現行の水準で財政運営を行うのは極めて困難な状況ですので、税率の引き上げはやむを得ないと考えます。

● 平成29年度一般会計補正予算(主なものを抜粋)

- ・ 障害者施設支援 (1,026,000円)
公用地へのグループホーム建設に当たり、伐採伐根工事が必要となったため増額補正するもの。
- ・ 都市計画街路整備 (25,834,000円)
都市計画道路諏訪越四ツ木線の用地を先行取得するためのもの。

いはら陽輔の一般質問の要旨

特定健診の受診勧奨

問：和光市の平成28年度の特定健診受診率は42.5%で埼玉県平均の39.8%を上回っているものの半分以上の対象者が受診をしていない。現行の受診勧奨に加えさらなる施策が必要と考えるが、いかがか。

答：日常生活圏域ごとの健診場所の確保、土日の健診体制を整えるといったことは既に実施している。和光市にはスクリーニングという手法があるので、ハイリスクの発見を早期に行い、こちらからアプローチをして健診に来ていただく形を強化したいと考えている。

健康マイレージの導入

問：6月議会で市長公約の「健康マイレージ」の導入について質問し、埼玉県のコバトン健康マイレージを活用するか、あるいは市独自のマイレージ制度を創設するか検討するという答弁があったが、検討状況について伺う。

答：ウォーキングやその継続でポイントが付与され、抽選により賞品があたる、埼玉県コバトン健康マイレージを基盤に、市の保健事業への参加や、主体的な健康づくりの行動の実施等に対して独自ポイントが付与し、ポイントに応じた賞品が受けとれる仕組みをあわせて実施する。

マイキープラットフォームの活用

問：総務省はマイナンバーを活用して、公共施設などのさまざまな利用者カードを1枚にまとめられるマイキープラットフォームの運用を始めた。また、民間企業のポイントやマイル等を合算して、地域経済応援ポイントというポイントに交換できる自治体ポイント管理クラウドを構築した。地域経済応援ポイントは地域の商店街、交通機関で使用できるほか、ふるさと納税サイトで物品の購入ができるが、市はマイキープラットフォームの活用についてどう考えているのか。

答：マイキープラットフォームの活用には、システムの構築・改修や運用方法の変更、ポイントの利用可能な事業、施設等の課題がある。平成29年12月1日時点で経常的にポイントを利用できる団体は、関東で3

団体、全国でも29団体にとどまっており、和光市でも具体的な活用予定はない。これまで、各所管にて導入の検討を行えるよう庁内に向けてマイキープラットフォームに関する情報を提供してきたが、今後も引き続き情報を収集し共有を図って行く。

期日前投票所の投票時間の延長

問：大阪市は昨年の参議院選挙の際、最後の6日間だけ、期日前投票所の開始を30分繰り上げ、終了を1時間延長した。その結果、朝は1116人、夜は6180人の利用があった。十分な効果が認められるので特に夜間の延長は検討に値するのではないか。

答：投票率向上策としては利便性の向上が重要と考えている。期日前投票所の時間延長は、その有効な手段の一つと認識しているので、次回以降の選挙に当たり、導入に向けて検討する。

広沢複合施設のエリアマネジメント

問：エリアマネジメントを行う運営主体は複数の事業体で構成されている。和光市、和光市教育委員会の他民間マネジメントチーム、複合施設SPC、民間収益事業者となっているが、それぞれの位置付けを伺う。

答：民間マネジメントチームは、官民のパートナーシップによる広沢複合施設整備事業を展開するに当たり中心となる位置づけで、複合施設間の総合調整や施設管理の総括を行う統括マネージャー、利用者や市民との対話を通じ、より現場に近い位置で運営を総括するファシリテーター、事業全体のプロデュースを行うコーディネーターにより連携を図りながら事業全体をマネジメントする組織となる。複合施設SPCは、PFI事業として公共施設を整備運営するに当たり協働して事業を実施するコンソーシアムが組成する特別目的会社となる。民間収益事業者は、公共施設に併設を予定する民間収益施設を取りまとめる立場の事業者を想定している。

※一般質問の詳細につきましては市議会会議録をご覧ください。

3月定例会の開催予定

2月25日(日)	開会、施政方針に対する質疑
2月26日(月)	提案説明
3月2日(金)	議案に対する質疑
3月5日(月)	常任委員会(総務環境、文教厚生)
3月6日(火)	常任委員会(総務環境、文教厚生)
3月7日(水)	常任委員会(総務環境、文教厚生)
3月8日(木)	常任委員会(総務環境、文教厚生)
3月9日(金)	市政に対する一般質問
3月12日(月)	市政に対する一般質問
3月13日(火)	市政に対する一般質問
3月14日(水)	市政に対する一般質問
3月19日(月)	委員長報告、質疑
3月20日(火)	討論、採決、閉会

公式ウェブサイトをご覧ください
<http://iharayosuke.com/>

和光市議会議員

い は ら 陽 輔

今こそ始める 和光の未来づくり

無所属
新人
34歳



い は ら 陽 輔

検索

発行：和光市議会議員 いはら 陽輔

〒351-0112 和光市丸山台1-1-10-402

TEL/FAX ▷ 048-201-0791

E-mail ▷ ihara.yosuke@gmail.com

Twitter ▷ @iharayosuke